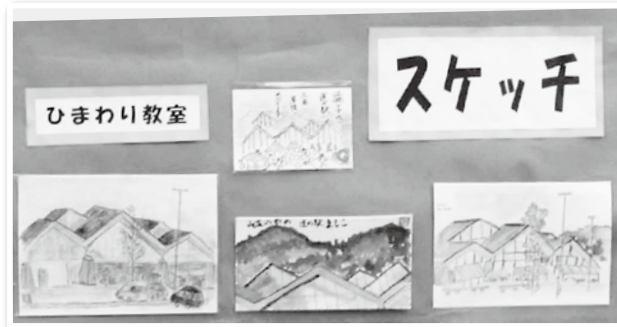


団体・サークル紹介 No.33

真岡市で活動している、市民活動団体やボランティアなどの紹介です



ひまわり教室

スケッチ

真岡絵手紙教室 ひまわり会

毎月第1金曜日の午前9時30分から、山前分館で絵手紙教室を行っています。絵手紙は、花や果実、野菜などを主な題材とし、はがきに絵を描き、ことばを添えます。年に一度は写生会を行い、出来た作品を山前公民館まつりやコラボまつりに展示させてもらっています。山前分館の会議室には常時展示しているので、ぜひご覧になってください。



教室の様子

皆さん真剣な面持ちで、絵を描いています。



コラボまつりでの様子

真岡コラボまつりで毎回展示しています。

図 コラボーレもおか Tel 81-5522 (月曜・祝日休館)

健康長寿へ JUMP UP

元気に過ごす秘訣を学んでみませんか

真岡市版エンディングノート「いちごっつり」

かつては、自分の終末期について考えることは「縁起でもない」とされ、避けられていた話題でした。しかし最近では、終末期へ向けての準備活動である「終活」に関心が高まっています。

エンディングノートは、これまでのことやこれからの希望、親族の方への大切な思いをつづることができます。自分の人生を振り返り、自分を見つめなおすことで、今後どのように過ごしていきたいのか考えるきっかけにもなります。

市では、いきいき高齢課窓口や地域等への出前講座で、活用方法を説明した上で配布をしています。将来への準備としてご活用ください。

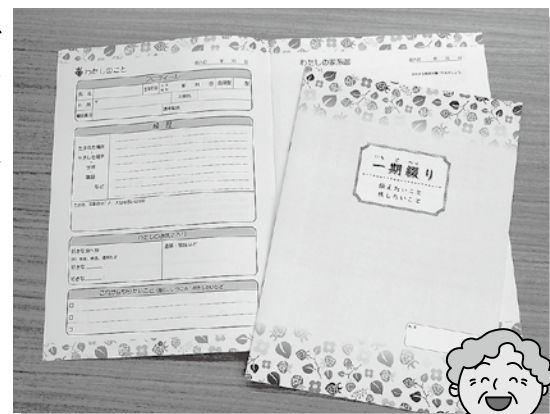


図 地域包括支援センターもおか (いきいき高齢課内) Tel 83-8132
地域包括支援センターにのみや (二宮支所内) Tel 74-5139

社会福祉協議会だより

10月に寄付をしてくださった方々 (敬称略・順不同) ありがとうございます。

わたのみ基金

古河ヤクルト販売株式会社 90,000 円

善意銀行

関東自動車共済協同組合 マスク (3枚入り) 56袋
史跡桜町陣屋跡の保存と活用を考える会 玄米 300kg
JA はが野 真岡地区、二宮地区女性会 食品

Honda Cars 車いす 1台
匿名 タオル 50本
匿名 柔道着 (160cm) 1着
匿名 玄米 60kg

図 社会福祉協議会 Tel 82-8844

あの日 あのことろ

第401回

おがわ たけし 小河 猛さん

(熊倉町在住・90歳)



どんなときでも前向きに

私は昭和5年、芳賀郡中川村(現茂木町)に生まれました。

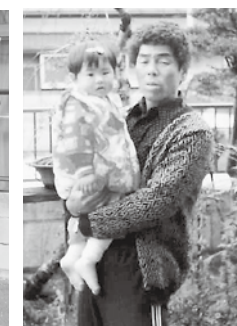
昭和16年に太平洋戦争が始まると、私は学徒動員の影響で、桐生市の工場で戦

闘機を作ることになりました。お昼はじゃがいも3個のみと、今では考えられない食生活でした。しかし、

当時は「苦しい」ではなく「頑張ろう」と思いながら、



▲元氣よく太鼓を叩く小河さん



▲初孫さんと一緒に

毎日を前向きに過ごしていました。

そして昭和20年8月15日、太田市の神社へ配給されているパンを取りに向かっているときに玉音放送が流れ、

終戦を知りました。終戦後、職を転々としていた中で、真岡市へ引っ越してきました。そんなある日、テレビで「10年後に建築が花形職業になる」というニュースを目にしました。父から「仕事は好きかどうかではなく、自分の能力が発揮できるかどうかで決めなさい」と教えられていたので、自分の手先の器用さが生かせるのでは

と思い、建築の道に進むことを決めました。1年間、職業訓練所で建築の勉強に励み、技術を身に付けた後、建設会社に入社しました。そして入社して5年経ったころに独立しました。

その後は、真岡東中学校や白鷗大学などの建築にも携わり、職人としての喜びを感じる日々を送りました。しかし昭和50年ごろのオイルショックを契機に、時勢のリスクを考えるようになり、50代後半のときに引退を決めました。退職後は、趣味である盆栽や、かわいい孫と一緒に遊ぶことを楽しみ、現在は愛猫と一緒に暮らしながら、日々の出来事や感じたことを短歌にするなど、穏やかに過ごしています。

また、今年の9月には60年間住んでいる熊倉4区(大谷)へ恩返しをすべく、おはやし会へ太鼓一式を寄贈させていただきました。少しでも力になれば幸いです。『後ろは振り向かず、自分の好きなように生きる』これは、私が昔から大切にしている考えです。これからも、自分らしい生き方を大切にしながら、毎日を悔いなく、そして前向きに過ごしていきたいと思っています。

消費生活センターメ

シリーズ 450

中古車の契約トラブル

《事例》

中古車を購入し1カ月後に突然車が動かなくなり、整備工場で見てもうと、修復歴があることが分かった。契約時に説明がなかったため、販売店へキャンセルを申し出たが「知らなかった」と言っている相手にもならない。

中古車は新車と違い、経年劣化や使用環境の違い、使用者による損耗などがあることから「購入者は自然損耗が原因の不具合があることを承知した上で購入している」と考えられています。しかし、修復歴車であることや走行距離数は、その車を購入するかどうかの判断に大きな影響を与える「重要な要素」となるので、販売店の修復歴等についての表示や説明が実際と大きく違っていれば、販売店へキャンセルの主張が可能です。

しかし、中古車の契約トラブルの現状は、販売店との話し合いがスムーズに進まず、

解決が困難になる場合が多くみられます。

購入前のポイント

①販売店が、日本中古自動車販売協会連合会や自動車公正取引協議会等の加盟店であるか確認する。

②試乗して、車の状態を確認する。

③広告やプライスボードに表示されている走行距離や修復歴の有無について、車両に相違がないか点検整備記録簿を確認する。

④保証や整備の有無、車両代の他に掛かる費用、キャンセル料などについて十分確認する。

車の契約にはクーリング・オフ制度がないため、不明な点は納得できるまで販売店に尋ね、慎重に選びましょう。

ご相談は、消費生活センター(真岡市役所2階市民生活課内) 毎週 月～金曜日 9:00～12:00 13:00～16:00 ハナシテナヤミナシ Tel 84-7830 相談料無料